

ずし市議会だより

2024年 ◆ 3月1日

167号

春を感じる桜色 (逗子フォトより)

主な項目

第4回定例会 (11月30日～12月14日)

- 議案の審議結果 2…3ページ
- 一般質問 (13人登壇) 4…10ページ
- 提出された陳情の要旨・審査結果 11…12ページ

第4回定例会 (11月30日~12月14日)

一般会計補正予算など16議案を可決 13人の議員が市政一般について質す

今定例会の概要

令和5年市議会第4回定例会は、11月30日から12月14日までの15日間の会期で開会しました。この定例会では総合計画審議会条例の一部改正、デイサービスセンター条例の廃止のほか、物価高騰の影響を受ける低所得の子育て世帯を支援するため、1世帯当たり5万円を給付するための経費として子育て世帯等への応援給付金支給事業などを内容とする令和5年度一般会計補正予算(第6号)など、市長提出の16議案のほか、陳情13件の審議が行われ、審議の結果、議案16件を原案どおり可決し、陳情2件を了承、11件を不了承としました。また、12月12日、13日、14日の3日間、市政一般について13人の議員が一般質問を行い、閉会しました。

議案の審議結果

▼返子市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について…原案可決(全員賛成)

全世代対応型の社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律の施行に伴い、生活保護法が改正されたことを受け、国の通知に基づき、同法に準じて保護を行う外国籍の市民に対し、被保護者健康管理支援事業を実施するに当たり、健康増進

法に基づく健康増進事業実施者に対し、健康増進事業の実施に関する情報の提供を求めることについて、改正する必要があるため提案されたものです。

▼返子市総合計画審議会条例の一部改正について…原案可決(賛成多数)

返子市総合計画審議会の所掌事項及び組織を変更するに当たり、改正する必要があるため提案されたものです。

▼返子市職員給与条例等の一部改正について…原案可決(賛成多数)

令和5年人事院の給与勧告及び近隣各市の職員給与の状況等を勘案し、本市一般職職

員の給料月額等について、改正する必要があるため提案されたものです。

▼返子市職員給与条例及び返子市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について…原案可決(全員賛成)

技能労務職員の給与と制度の見直しにより、給料表について、改正する必要があるため提案されたものです。

▼返子市市税条例の一部改正について…原案可決(賛成多数)

森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律の施行に伴い、森林環境税の賦課徴収の方法を定めるとともに、地方

税法等の一部を改正する法律の施行に伴い、特定マンションに係る区分所有に係る固定資産税の減額割合を定めるに当たり、改正する必要があるため提案されたものです。

▼返子市放課後児童クラブ条例の一部改正について…原案可決(全員賛成)

沼間小学校屋外プール跡地に移設する沼間小学校区放課後児童クラブについて、令和6年度から供用を開始するに当たり、改正する必要があるため提案されたものです。

▼返子市社会教育委員条例の一部改正について…原案可決(全員賛成)

類似の概念である生涯学習及び社会教育に係る計画等を統廃合し、社会教育委員会において一体的に進行管理を行うに当たり、社会教育委員の委嘱の基準及び定数について、改正する必要があるため提案されたものです。

▼返子市火災予防条例の一部改正について…原案可決(全員賛成)

消防法施行規則及び対象火気設備等の位置、構造及び管理並びに対象火気器具等の取扱いに関する条例の制定に関

する基準を定める省令の一部を改正する省令の公布に伴い、蓄電池設備に係る基準について、火災予防上必要な措置を定めるとともに、新たに固体燃料を用いた厨房設備の離隔距離を定めることについて、改正する必要があるため提案されたものです。

▼逗子市デイサービスセンター

ター条例の廃止について
：原案可決（賛成多数）

逗子市デイサービスセンター条例について、市がデイサービス事業を実施しないことから、廃止する必要があるため提案されたものです。

▼令和5年度逗子市一般会計

補正予算（第6号）：原案可決（全員賛成）

今回の補正は、市民交流センタープールの劣化した各種機器等の更新に要する経費として市民交流センター整備事業1542万7000円を増額、

物価高騰の影響を受ける低所得の子育て世帯を支援するため、1世帯当たり5万円を給付するための経費として子育て世帯等への応援給付金支給事業2041万1000円を計上するなど、歳出の合計は2億8514万9000円の

増額となり、これに見合う歳入は国庫支出金、繰越金のほか所要の財源を措置するもので、これにより予算の総額は232億3137万1000円となります。

▼令和5年度逗子市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）：原案可決（全員賛成）

今回の補正は、人事異動等に伴う増減調整により職員給与等48万8000円を減額、法改正に伴う、産前産後期間の保険料免除に係るシステム改修に要する経費として一般管理事務費374万円を増額し、これに見合う歳入は

所要の財源を措置するもので、これにより予算の総額は67億1905万2000円となります。

▼令和5年度逗子市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）：原案可決（全員賛成）

今回の補正は、人事異動等に伴う増減調整により職員給与等407万3000円を減額し、これに見合う歳入は

所要の財源を措置するもので、これにより予算の総額は13億3969万3000円とな

ります。

▼令和5年度逗子市介護保険事業特別会計補正予算（第3号）：原案可決（全員賛成）

今回の補正は、人事異動等に伴う増減調整により職員給与等223万円を減額、高額介護サービス等給付費の不足見込額として高額介護サービス等給付事業3600万円、

保険料還付金の不足見込額として第1号被保険者保険料還付金88万4000円を増額し、これに見合う歳入は国庫支出金のほか所要の財源を措置するもので、これにより予算の総額は67億8738万6000円となります。

▼令和5年度逗子市下水道事業会計補正予算（第2号）：原案可決（全員賛成）

今回の補正は、人事異動等に伴う職員給与等の増減調整及び企業債の借入利率上昇に伴う予算不足により、

収益的収入の予算額は30万8000円を、収益的支出の予算額は159万8000円を減額、資本的収入及び支出の予算額は500万3000円を減額するものです。

▼逗子市国民健康保険条例の一部改正について：原案可決（全員賛成）

全世代対応型の持続可能な社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律の公布に伴い、国民健康保険法及び国民健康保険法施行令の一部が改正され、国民健康保険料における出産被保険者の産前産後期間の所得割額及び被保険者均等割額の減額の規定を加えること等について、改正する必要があるため提案されたものです。

▼令和5年度逗子市一般会計補正予算（第7号）：原案可決（全員賛成）

今回の補正は、物価高騰の負担感が大きい低所得世帯への負担の軽減を図るため、1世帯当たり7万円を支給する経費として住民税非課税世帯等に対する生活支援金支給事業4億5158万円を増額し、これに見合う歳入は国庫支出金の財源を措置するもので、これにより予算の総額は236億8295万1000円となります。

市議会第4回定例会日程概要

- 11月27日 議会運営委員会（議事日程等協議）
- 30日 本会議（第1日）会期を12月14日までの15日間と決定、一部議案の採決、議案等委員会付託
全員協議会（議会運営委員会決定事項報告、行政委員会等報告）
議会運営委員会（陳情の審査、採決）
- 12月1日 教育民生常任委員会（議案・陳情の審査・採決）
- 4日 総務常任委員会（議案・陳情の審査・採決）
- 5日 基地対策特別委員会（調査）
- 11日 議会運営委員会（追加案件協議）
- 12日 本会議（第2日）議案の委員長報告・採決、陳情審査の結果報告、一般質問
- 13日 本会議（第3日）一般質問
- 14日 本会議（第4日）一般質問、追加議案の採決



東逗子駅前複合施設は連携と工夫で機能アップさせよ！

公明党逗子市議員 田幡 智子 議員

図書館と子育て支援連携により支援充実

問 東逗子駅前には、図書館の分室と子育て支援センターが入ると聞いている。それらが連携できれば、絵本を使ったイベントをしたり、子供たちが本に身近に接することができたりと、幅の広い子育て支援ができると考えているが、見解を伺う。

前投票所の設置も検討してもらいたい。選挙では特に若年層の投票率の低下が本当に深刻である。同施設には、図書館のようにな誰でも、特に学生が立ち寄れる場所があるなど多種多様な人たちが集うことが想定され、期日前投票所の設置の効果は十分にあると思うが、見解を伺う。

机の端に棒状のものを貼るなど物理的な支援が必要と考えるがいかがか。教育部長 物理的な支援は一定の効果があると認識しているが、教室の広さが決まっているため、教室が狭くなってしまうなど限界があるかと感じている。故障がないようにどのような工夫ができるかを見守り、生徒と一緒に考えながら、端末を使う場面や場所を工夫していきたい。

教育部長 同施設に入る分室でも、おはなし会など子供向けのイベントの充実を図るなど、子育て世代の方に気軽に訪れてもらえる施設になるよう子育て支援センターとも連携し、子育て施策に寄与できるように進めていきたい。

期日前投票所の設置交流地点では効果的

問 複合施設への、期日

タブレットの破損 学習環境改善工夫を

問 タブレットの破損は授業中が多いと伺った。



タブレットで机の上がいっぱいです

電線類の地中化で歩行空間を確保!!

問 現在、なぎさ通りの道路認定に向けて横須賀市など土地所有者との調整をしているとのことだが、本市が道路認定をかけた際には歩行者への安全対策の観点から、電線類の地中化を再検討してもらえないか。

環境都市部担当部長 東京電力やN・T、周辺住民など多くの関係者との協議・調整が必要と考えている。地中化するだけでなく軒下配線や裏配線という手法もあるため、今後も引き続き課題を整理しながら、事業化に向けて進めていきたい。

※この他に、下水道管路、小坪2丁目県有地、指定管理と民営化についての質問がありました。



ソフトとハードの充実で住みやすいまちづくり

市政クラブ 高野 毅 議員

問 今年度実施された避難所運営訓練において、小学校区によってはウェブを用いた情報共有訓練

など新たな訓練も試みられた。その内容を精査し他の小学校区にも情報やノウハウを共有することなどで、地域防災の強化につながるかと考えるが、市長の見解を伺う。

市長 取組内容や連携体制などはまだ協議中であるが、各市町の海洋環境や状況は異なるため、まずは情報共有や意見交換をしながら、4市1町が一体となってブルーカーボン事業に取り組むという方向性のもとで調整を図っている。

新たな取り組みで地域防災力を強化 問 今年度実施された避難所運営訓練において、小学校区によってはウェブを用いた情報共有訓練

ブルーカーボン生態系の再生に向け連携 問 先日、三浦半島4市1町と日本テレビが連携し、ブルーカーボンの取組を進めていくとの発表があった。事業の実施に当たっては、日本テレビの活動に協力する形となるのか、それとも本市として主体的な取組も行っていくのか。



ブルーカーボンのメカニズム



逗子らしい「こどもまんなか社会」の実現を

市政クラブ 桑原 泰恵 議員

逗子独自の子どもへの条例制定を

問 市として核となる理念や方針があつてこそ、本市の子育て支援がより広まると考えるが、子どもの権利条例や子供の条例を制定することについて、市長の見解を伺う。
市長 こども大綱の策定やこども家庭庁の設置など、子育て政策の転換点を迎えている。子育てに関する国の政策をまずは見ながら、本市に合ったものは何か検討し、鋭意進めていきたい。

子どもの性被害防止に向けた取組を

問 最近は一ユース等で教育・子育て施設の職員による子供へのわいせつ行為などが取り上げられている。本市では教育や子育ての関係者に対する研修や倫理教育など、防止策も含めてどのように

進めているのか。

教育長 教職員への研修については、全ての教職員が対象になるが、毎月行われる職員会議の中でエックシートの活用や事例を用いた研修などを繰り返し行っている。
教育部担当部長 公立保育園の防止策としては、死角や子供だけの場所を作らない、嫌なことをされたという園児からの声はすぐに職員の間で共有し、共通認識のもとで見守りを強化するなどしている。

子育て中の女性の就業率低下への対策を

問 現在、保育的機能を有する事業所への補助などを実施しているが、これにとどまらず女性へのキャリアカウンセリングやリスニングなど

新たな就職支援の政策についてはどのように考えているのか。

市長 本市においては、35歳から39歳までの女性の労働力が低い現状がある。その中で在宅ワークのスキルアップセミナーや就業マッチングなどのプログラムを提供することで、様々な理由で働くことを諦めている方々に対し、自宅にしながら就業できる環境を生かす取組を進めていきたい。

※この他に、「コミュニティ・スクール、不登校対策についての質問がありました。



ナイスシュート！

一般質問の要旨



市民が安全・安心して暮らせる心豊かなまちづくり

市政クラブ 匂坂 祐二 議員

DX推進 生成AIの活用の考えは

問 市の業務等における生成AIの活用について、どのように考えるか。
市長 生成AIは、希望のあった課を対象に試験的に利用した。結果は、作業効率が上がったという声がある一方で、回答内容が正しいか確認するため、作業時間が増えたという意見もあった。生成AIは、様々なサービスが展開され始めており、どのサービスを利用すべきか情報収集等に努め、慎重に判断したい。経験した中では、質問の仕方によって、答えが違うことがあったため、質問する側のスキルアップも重要と感じている。

公有地の有効活用 多様な活用の検討を

問 方針が決まっていない公有地については検討

すべきと考えるが、市長の見解を伺う。また、市役所横の公有地の一時活用の可能性はどうか。

市長 公有地の活用方針は、公共施設の建設や移転の案に適した公有地を抽出し、その都度検討していく。
総務部長 市役所横の土地は、元々は庁舎の用地として取得された。現状は、一部を買物客用の駐車場やシェアサイクルのポート、以前は庁舎改修



市役所隣接の公有地

の際、臨時駐輪場として使用したこともある。過去に施設の設定案があつたが、現在は具体的な活用方針は定まっていない。動きがあれば、適宜対応していく。

児童・生徒の支援 環境の充実に向けて

問 勉強はしたいが、集団が苦手な子供や、教室にいられない子供達に対して、学校内の居場所づくりも必要だと考えるが、どうした環境を各学校で整えているのか。
教育長 今年度、沼間中学校内にモデル的に居場所としての環境を整備した。効果が上がっていることから、今後順次他の学校へも広げていきたいと考えている。

※この他に、東逗子駅前用地活用事業についての質問がありました。

一般質問の要旨



事業の成功率を高めるために必要なことを提言

無会派 平野 和之 議員

実証実験の事業化率ゼロ%

問 実証実験の事業化率ゼロ%であった。安易な実証実験と週末の行事の多さが、公務員の労働生産性を阻害する認識はあるのか。

市長 制度を確定する際に、その事業が市民の望む制度なのか不明確な場合は、実証実験は有効な手段と考えている。労働生産性の面では、職員の負担は重々承知しており、ワークライフバランスを考えると、やりがいのある制度となるよう持つていきたいと考えている。

新たな水産資源増殖策を

問 水産物減少の要因は、温暖化や藻がつく岩が砂で埋まったこと、キタマクラが魚卵を食い尽くすことなども主因と考えられる。漁礁を増やす政策と小網代で実施するキタマクラ対策等に重点を置くべきではないか。

市長 小坪漁港のにぎわいつくりには、まず、海浜地域の活性化が大事である。漁だけで成り立つということではなく、観光等を組み合わせて進める中で、様々な対策を取り入れ、どのような組立てが必要か模索していかなくてはいい。

小坪海業振興は小田原、熱海にヒント

問 小田原は北条カマスフライ、なめろう頂上丼、刺身バイキングなど名産化を図り、熱海は釣った魚の買い取りや地域飲食店への持ち込みの取組を行っている。このような地域振興策などを参考にしているか。

市長 小坪漁港の活性化を進める中で、漁業と観光、レジャーの連携を意識し、食も重要な要素と考えている。御意見については、海業振興の計画策定及び事業展開していく中で参考としていく。



キタマクラ（フグ科）対策を

ないと考えられている。いただいた御意見を踏まえながら、海業の計画策定に向けて

※この他に、委託先に対するガバナンス強化、不法投棄事件、返子版ライドシェアの推進、街路の安心安全対策についての質問がありました。



大切な命を守るには、危険を除く安心安全対策をすべき!!

無会派 佐藤 恵子 議員

危険な避難路は早急な対応で安全確保を

問 新宿と下桜山地区の避難訓練に参加した際に、蘆花記念公園内の道に手すりがなく、足を滑らせたら危険な箇所があった。園路を使用した避難路について、どのように安全対策をしているのか。

環境都市部長 公園施設の整備、維持管理に当たっては、利用者の安全を第一に考えて、危険な箇所があれば、必要に応じて通行止め、注意喚起の掲示を行うとともに、優先順位を付けて整備等の対応をしている。御指摘の園路についても、しっかりと対応してまいりたい。

危険なイノシシ対策を更に強化すべき!!

問 二子山山系は、ハイキングコースなどがあり、山道に行つた際にイノシシに遭遇したらとても危険である。イノシシがいなくなるよう、2市1町の更なる連携を構築すべきと思つて見解を問う。

環境都市部長 二子山系に立地している近隣市町で連携して、組織的な対応を引き続き行っていきます。



二子山ハイキングコースにも出没するイノシシ

※この他に、交通弱者の対策、安心・安全な道路環境の構築についての質問がありました。



市制70周年とその先に向け、 逗子の魅力の創再生を

無会派 松本 寛 議員

知の殿堂・文化プラザ中庭に人工芝か？

問 市は文化プラザ中庭の一部を人工芝とし、残りを黒土混合土に種を撒く方針と聞く。しかし都市宣言にある「緑」とは断じて人工芝ではない。これは知の殿堂である同施設全体の品格に関わる。しかも天然草シート等でグラウンドカバーせず黒土のままでは、周辺は建物内に至り泥だらけになるだろう。結果市は、全面を人工芝に変える算段ではないのか。また、生徒から「市は脱炭素や脱プラを求めているのに小学校や図書館の前になぜ人工芝を張るのか」と問われた際、どう答えるのか。

市長 芝は一定期間養生が必要で、泥んこになることもあり得る。あの場所が向くかどうかは、やってみなければ分からない。
教育長 人工芝だけでなく

くコンクリートやタイル、また天然芝はどうかなどの検討が大事。子供たちには二項対立ではない広い視野を持てる大人になるよう期待している。

自然と住環境・小坪「はげ山」の公園化

問 2.3haもの公園計画が課せられて光栄である一方、あの素晴らしい自然と住環境のバランスを如何に次世代につなぐか緊張もある。市発行「まちなみデザイン逗子」にある緑化手法を積極的に採用すべきだ。

環境都市部長 公園等の公共施設には、景観はもとより脱炭素に資するグリーンインフラの観点も重要だ。具体的な整備計画ではしっかりと配慮したい。

地域防災の要・沼間消防分団新築に不安

問 気候変動に伴い災害

リスクが増大化し、全ての公共施設に地域防災機能の拡充が不可欠だ。しかし沼間消防分団新築で、かつての避難所機能や40tもの非常用水も失われると聞く。大いに問題だ。

消防長 分団詰所とは、地域防災の中核である消防団の活動拠点であり、地域防災機能を完備するものではない。

※その他に、池子接取地についての質問がありました。



福岡市「花畑園芸公園」

芝十白詰草グラウンドカバー「はげ山」では紫詰草が覆う



認可外保育園不利益問題を 是正し「子育てしやすい逗子」を

無会派 加藤 秀子 議員

子育て世代に対し 経済的負担の軽減を

問 認可外保育施設に預けた場合、施設等利用給付費の償還払いが、4月の認定時に産休や育休であった場合、本市では受けることができない。入園日が分かる書類等を提出すれば、給付の対象としている自治体もあり、本市の対応は、女性の産む権利を侵害することに

つながりかねない。是正するつもりはないのか。
教育部担当部長 制度の趣旨を改めて把握した上で、是正の必要についてしっかりと検証し、必要な場合は給付の対象とするよう考えていきたい。

小坪保育園は民営化 湘南保育園は建替へ

問 小坪保育園は民営化し、小坪滝ヶ谷第1・第2住宅跡地に移転、湘南保育園は現在と同じ場所

に建替えを計画しているとのことだが、両園とも老朽化が進む中、いつまでに考えているのか。

市長 民間委託等ロードマップ第4期で示しているが、小坪保育園の民営化は来年度中に方針案を策定、令和7年度に方針決定、令和8年度から事業者選定等を進めることを想定している。並行して園舎建替への検討を進め、来年度は方針を策定し、令和7年度で基本設計、令和8年度では実施設計を想定している。湘南保育園は小坪保育園と重複しないよう、令和7年度に市の方針策定を予定している。

**受電契約見直しで
電気料金大幅削減へ**

問 亀が岡自治会館や小坪大谷戸会館では、受電容量や契約を見直し、大きな削減効果を上げた。

他の地域活動センターでも受電契約の見直しを進めないのか。

市長 小坪大谷戸会館については、電気設備減設工事により節電効果が現れ始めた」と報告を受けている。引き続き効果を検証し、他の地域活動センターについても検証していきたい。

※この他に、文化財保護についての質問がありました。



披露山で元気に遊び回る園児達（逗子フォトより）

一般質問の要旨



市民の苦しみと未来の災いを
小さくするのは行政の仕事

自民党蓮子市議団 丸山 治章 議員

市民が長年苦しんでいる道路の振動問題

問 小坪から名越に向かう市道において、大型車両等の通行時に家屋の振動が大きく、近隣住民が長年悩まされている。自治会からは嘆願書も提出されているが、この地域の振動対策について伺う。

市長 要望の箇所ごとに現地確認し、予算措置の上、補修が必要であれば対策をしていく。まずは速度超過を抑えるため、警察との連携や徐行の表示等できることから行っていきたい。

木造住宅の耐震化の促進と盛り土問題

問 南海トフフ地震に備え、木造住宅の耐震化が急がれる。耐震改修促進計画の目標達成には政策誘導により、あと約千八百戸の耐震化が必要だが、木造住宅耐震診断・耐震

補強工事等補助制度の対象を貸家に広げる等見直すべきではないか。また、小坪小学校南東側の盛り土について伺う。

環境都市部長 貸家は収益物件であることから対象外としてきたが、県内で補助する自治体も出てきたことから、状況の調査をしていきたい。

教育部長 現在、県が斜面工事をやっているが、工事終了後、小坪小学校を取り巻く斜面地全体について安全性把握のため調査等行い、必要に応じ対策していきたい。

特定空き家と化する憲政の神様尾崎行雄邸

問 11年前の質問時、前市長が空き家問題は顕著になっていないと答弁していたが、現在は厳しい状況である。尾崎氏が晩年過ごした風雲閣が、特定空き家と化しているが所

管の考えを伺う。

環境都市部長 土地利用の相談があり、現地確認したところ保全できる状態ではなかった。周辺を含め大規模な宅地開発が想定されるため、3条例に沿った跡地利用となるよう指導していきたい。

※この他に、リユース施設、高齢者の就労、自殺対策、人権週間、スポーツ推進についての質問がありました。



振動問題に悩まされている市道脇の住宅



優しく安心な
まちづくりの一步

市政クラブ 服部 誠 議員

読書バリアフリーについて

問 読書バリアフリー法が施行されて5年がたつが、図書館における法に求められた役割を考えた場合、更に取組を進める必要がある。現状の対応と今後の方向性を伺う。

教育長 現在、視覚障がい者等の図書館利用に係る体制整備に基づき、アクセシブルな書籍・電子書籍等をそろえているところである。法が掲げる基本的施策に取り組むため、情報収集を福祉部と連携して行っていきたい。

地域福祉人材の確保について

問 本市の約2割の地区で、地域福祉のアンテナである民生委員・児童委員が欠員となっている。地域福祉の人材育成と課題解決について伺う。

市長 欠員要因は様々ある。

るが、単身高齢者世帯の増加により、負担感が増している。他地区で力を入れた場合、更に負担が増え、困り事の発見等遅れが生じる懸念があるため、社会福祉協議会や地域包括支援センター等と連携し解消していきたい。

福祉部長 地域の中の福祉活動に参加されている方の中から欠員地区の委員を探していくことも一つの対策と考えている。

総合的な防災体制の整備について

問 津波ハザードマップでの想定被害となった場合、避難所の浸水により、現在の地域防災計画では約八千人が避難所で生活できないことになる。

浸水予想地域に防災倉庫もあるが対応を伺う。

市長 指定緊急避難所にもなっている地域活動センターの活用や、応援要請による自衛隊のテントの設置、市外への広域避難等により、最悪の事態には対応していきたい。

経営企画部担当部長 管理の効率化、レジリエンスの観点、いざというときの迅速な物資供給等を総合的に勘案すると、バランスの取れた防災倉庫の在り方を考える必要があるため、調査研究していききたい。



図書館のアクセシブルな書籍



公共財産の活用方法にこそ、 逗子らしいセンスが問われる

自民党逗子市議員 八木野 太郎 議員

はげ山の整備はお金をかけず自然を残せ

問 広報ずし12月号の折込チラシで示した公園整備のイメージ案では駐車場については管理用を含め22台の設置になっていた。整備費節約のため、少なめに設置し、その後の利用状況に応じて増設すべきではないか。

環境都市部長 施設の配置等については、なるべく整備費用がかからない所で設定した。台数についても公園として整備する目的として、災害時の利用であったり、平時でも周辺の路上駐車を防止する意味でも少し余裕があったほうがいいと考えた。来年度整備計画策定に向けた予算化ができたから、策定作業をする中で精査していきたい。

逗子高校跡地を放置する事は許されない

問 逗子高校は令和5年3月に惜しまれながら閉校となったが、本跡地の荒廃を心配する地元の声は少なくない。活用に向けた方向性を示すべきではないか。

経営企画部長 現状としては、売却条件等を含め様々な可能性について県の考え方を確認している状況である。県の財産処分になるので、現段階で市のほうで方向性を示す状況ではないが、地域の方が不安に思う気持ちを理解した上で、引き続き県の考え方を確認していく。

高齢者の買い物サポートこそ行政の使命

問 高齢者の方々に買物の選択手段を提示することが必要だと思うが。

福祉部長 コミュニティセンターを活用して地域で買物ができる場を確保しようという動きがある。

また、地域包括支援センターによつては、そういったものをイベント的にやっている事例もある。民間事業者の活動になるが、来年の1月から生鮮食料品を軽トラックの荷台に積んで地域を回るというサービスが始まると伺っている。

※この他に、デジタル化・DX推進、小中学校における正しい食育についての質問がありました。



思い出の詰まった校舎を大切にしたい



逗子市の未来へ繋ぐ、繋げる政策について市長に問う！

自民党逗子市議員 桐ヶ谷 一孝 議員

市長が思い描く子育て政策について問う

問 市長が思い描く子育てしやすいまち逗子とは何かを伺う。

市長 少子高齢化を迎え若い世代の転入を増やすことは、持続可能な市の将来のためにも非常に大切なことである。若い世代に本市を選んでもらうために、子育て環境の充実が重要なポイントになる。小児医療費助成制度の拡大の他、子育てしやすいと実感していただくために、共働き世帯の増加等ライフスタイルに対応したサービスを充実させることが大切だ。また、教育環境を整えることで子育て世代から選ばれるまちとして行きたい。

した。現在の利用状況や今後の課題について伺う。

市長 ドリームキッチンについては、令和5年1月に逗子市商工会が導入、貸出を開始、現在までにほぼ切れ間なく5件の利用があった。利用目的は、創業に向けたテストマーケティング等のために利用するケースが多く、利用後のアンケートによると、目的を達成し、今後の事業計画に活かされていることが伺える。まもなく導入して1年となることから、運用方法も含めた課題を整理し、きめ細かな事業者支援の一助となるよう、商工会の取組に協力していく。

伊ヶゴヒルズと新たな交流の拡大を問う

問 池子住宅地区にある伊ヶゴエレメンタリースクールの2・3年生と逗子小学校の2年生が親善

交流を行っているとのことだが、この取組についての所見を伺う。

教育長 今回の取組は、本市独自の社会環境を活かした学習機会であり、逗子らしい国際理解、異文化交流の場として今後も継続的に実施、充実させていきたい。

※この他に、空き家等の対策、新たな公共交通対策についての質問がありました。



逗子市で笑顔に子育て(逗子フォトより)



すべてのいのちを守る逗子の まちづくりの体制を！

公明党逗子市議員 江淵 真紀子 議員

アピアランスケアの 推進を！

問 がん患者へ対するアピアランスケアについて逗子市の現状を伺う。

市長 アピアランスケアとは、がん治療による外見の変化に対し、自分らしく生きられるよう、外見とともに周りの環境や患者の気持ちを整えるサポートであり、がん治療を継続しながら社会生活を送るための支援として重要な役割がある。本市においてアピアランスケアの相談があった際には、神奈川県が発行した「が

んサポートハンドブック」をお渡しするとともに、アピアランスケアに関する様々な情報の提供及び専門相談員による相談が可能な、神奈川県立がんセンターに設置されているアピアランスサポートセンターを案内している。

のガイドラインに沿って対応していくことになる。

ペット同行避難ガイ ドラインの作成を！

問 逗子市独自の災害時のペット同行避難のガイドラインを作成する考えはないのか。

経営企画部担当部長 人は、平時時にしておくべきことである。現在、飼い主のいない猫の不妊・去勢手術の支援は、神奈川県が行っていることから、現時点では市独自でも支援を行うというところは考えておらず、県の支援の周知や猫の飼い方のマニュアルについての普及・啓発などについて連携、協力して行っていく。

飼い主のいない猫と のまちづくり

問 野良猫、飼い主のいない猫の不妊・去勢手術などを推進していく考えはないのか。

市長 地域の中に野良猫が増えることで糞尿被害や発情期の鳴き声による騒音など、生活環境の悪化につながるため、不妊・去勢手術を行うことにより、野良猫の数を減らしていくことは必要である

総務常任委員会 行政視察報告

総務常任委員会が11月7日から9日までの3日間、見附市、長岡市、藤岡市の3市を訪問し、先進事業等の調査・研究を実施しましたので、概要をご報告いたします。

新潟県見附市
テーマ コンパクトシティの形成について

事業の概要
見附市は、歩いて暮らせる健康都市「スマートウエルネスみつけ」の実現を都市政策の中心としてまちづくりを行っている。政策の背景には、少子高齢化・人口減少社会に起因した増え続ける社会保障費への強い危機感があった。適切な住居密度を維持する市街地ゾー

の設定、中心市街地と拠点をつなぐ公共交通の再整備、中心市街地の賑わいの回復様々な施策を進めており、平成29年の国

新潟県長岡市
テーマ RPA・AIIの導入による行政のDXについて

事業の概要
長岡市は「長岡版インベシヨ

ン」を中心とした政策の一つとして、新たな発想や先端技術を市政のあらゆる分野に取り入れていく。これからの人口減少

社会や職員数減少に備え、特に行政内部事務を積極的に自動化していくという方針を示している。平成30年度からRPAを導入し、試行期間を経て、昨年度から本格運用を行っている。年間約1万9千時間の業務削減に成功している。

群馬県藤岡市
テーマ 藤岡市防災公園の整備について

事業の概要
当公園は平時には都市公園として、災害時には緊急避難場所や災害支援物資の集配拠点に活用できる公園として令和3年に整備された。園内には約5百平方メートルの備蓄倉庫、車中泊避難として利用できる84台収容の駐車場、250戸の応急仮設住宅が建設可能でヘリポートとしても使用できる芝生広場等が設置されている。平常時から防災機能を有する遊具やベンチ等に慣れ親しんでもらうことで住民の防災意識の向上を図っている。

委員 田幡 智子
副委員長 服部 誠
委員 佐藤 恵子
高野 毅
松本 寛
桐ヶ谷一孝
八木野太郎
議長 菊池 俊一



人とペットの災害対策ガイドライン — 環境省 —

基本的には、こ

作成している。

提出された陳情の 要旨・審査結果

▼議会報告会開催に関する陳情

工藤純一さんから提出されたもので、令和6年4月までに議会報告会を開催することを切望する、というものです。

この陳情は、議会運営委員会に付託。審査の結果、賛成なしで不承となりました。

▼全国及び県内の多数の議会で導入しているように、YouTubeによる録画中継の検討を求める陳情

工藤純一さんから提出されたもので、市議会インターネット中継に関する要綱を制定し、各委員会と本会議のYouTubeによる録画中継の検討に直ちに組み込むことを切望する、というものです。

この陳情は、議会運営委員会に付託。審査の結果、賛成なしで不承となりました。

▼定例会一般質問の質問事項(要旨) 改善に関する陳情

工藤純一さんから提出されたもので、一般質問の質問事項の要旨について、内容と問題意識が市民にも読み取れるようにすることを切望する、

というものです。

この陳情は、議会運営委員会に付託。審査の結果、賛成少数で不承となりました。

▼安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善を求める陳情

神奈川県医療労働組合連合会執行委員長 古岡孝広さんから提出されたもので、安全・安心の医療・介護を実現するため、医師・看護師・介護職員などの配置基準を抜本的に見直し、大幅に増員すること。また、安定した人員確保のためにも、ケア労働者の賃上げを支援すること、など4項目について国に対する意見書の提出を切望する、というものです。

この陳情は、教育民生常任委員会に付託。審査の結果、賛成少数で不承となりました。

▼国民のいのちと健康を守るため、政府の責任で医療・介護施設への支援を拡充しすべてのケア労働者の賃上げや人員増を求める陳情

神奈川県医療労働組合連合会執行委員長 古岡孝広さんから提出されたもので、医療や介護現場で働く全てのケア労働者の賃上げと人員配置増

につなげるよう、診療報酬と介護報酬を抜本的に引き上げる臨時改定を実施すること、など2項目について国に対する意見書の提出を切望する、というものです。

この陳情は、教育民生常任委員会に付託。審査の結果、賛成少数で不承となりました。

▼健康保険証廃止の中止などを求める陳情

神奈川県医療労働組合連合会執行委員長 古岡孝広さんから提出されたもので、現行の保険証を残すよう、国に対

する意見書の提出を切望する、というものです。

この陳情は、教育民生常任委員会に付託。審査の結果、賛成少数で不承となりました。

▼政党機関紙の庁舎内の勧誘・集金・購読の調査を求める陳情

田中利男さんから提出されたもので、市職員が庁舎内で政党機関紙を勧誘されたり、その際に心理的な圧力を感じたりした実態が本当にないかどうか、職員に寄り添って調査・確認することを切望する、というものです。

この陳情は、総務常任委員会に付託。審査の結果、賛成多数で承されました。

▼議会に対する市民の評価「」についてアンケートの実施に関する陳情

工藤純一さんから提出されたもので、議会で議員に対する市民の評価についてアンケートを実施することを切望する、というものです。

この陳情は、議会運営委員会に付託。審査の結果、賛成なしで不承となりました。

▼陳情不採択の理由明確化に伴う返子市議会会議規則改正を求める陳情

工藤純一さんから提出されたもので、不採択の理由を付記するよう、返子市議会会議規則を改正することを切望する、というものです。

この陳情は、議会運営委員会に付託。審査の結果、賛成なしで不承となりました。

▼返子市全ての働く子育て世代に支援・補償拡充の願いに関する陳情

北恵子さん外696名から提出されたもので、認可保育施設に保障されている制度が認可外保育施設においては保障されていないことによる不利益を是正することを切望する、というものです。

この陳情は、教育民生常任委員会に付託。審査の結果、賛成多数で承されました。

▼国に私学助成の拡充を求める意見書の提出を求める陳情

神奈川私学助成をすすめる会代表 長谷川正利さんから提出されたもので憲法、教育基本法及び子どもの権利条約の理念に基づいて、公私の学費格差を更に改善し、全ての子どもたちに学ぶ権利を保障するため、私学助成の一層の増額を図るよう、国に対して意

第4回定例会の議案の賛否状況一覧

| 件名 | 付託委員会 | 議決結果 | 自民党 逗子市議団 | | | | | 市政クラブ | | | 公明党 | | 無党派 | | | | |
|---|-------|------|--------------|------|-------|-------|------|-------|------|------|-----|------|-------|------|------|------|------|
| | | | 眞下政次 | 丸山治章 | 八木野太郎 | 桐ヶ谷一孝 | 菊池俊一 | 高野毅 | 匂坂祐二 | 桑原泰恵 | 服部誠 | 田幡智子 | 江渕真紀子 | 加藤秀子 | 橋爪明子 | 佐藤恵子 | 平野和之 |
| 市長提出議案 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 逗子市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について | 教 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | * | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 逗子市総合計画審議会条例の一部改正について | 総 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | * | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × |
| 逗子市職員給与条例等の一部改正について | 一 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | * | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ |
| 逗子市職員給与条例及び逗子市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について | 総 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | * | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 逗子市市税条例の一部改正について | 総 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | * | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ |
| 逗子市放課後児童クラブ条例の一部改正について | 教 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | * | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 逗子市社会教育委員条例の一部改正について | 教 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | * | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 逗子市火災予防条例の一部改正について | 一 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | * | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 逗子市デイサービスセンター条例の廃止について | 教 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | * | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × |
| 令和5年度逗子市一般会計補正予算(第6号) | 総教 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | * | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 令和5年度逗子市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号) | 教 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | * | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 令和5年度逗子市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号) | 教 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | * | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 令和5年度逗子市介護保険事業特別会計補正予算(第3号) | 教 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | * | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 令和5年度逗子市下水道事業会計補正予算(第2号) | 総 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | * | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 逗子市国民健康保険条例の一部改正について | 一 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | * | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 令和5年度逗子市一般会計補正予算(第7号) | 一 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | * | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

※ 付託委員会：総…総務常任委員会 教…教育民生常任委員会 一…委員会付託を省略
 ※ 賛否状況：○…賛成 ×…反対 \…桑原議員欠席のため表決せず。 *菊池議長は、採決に加わらない。
 ※ 公明党：公明党逗子市議団の略



見書の提出を切望する、というものです。

この陳情は、教育民生常任委員会に付託。審査の結果、賛成少数で不了承となりました。

▼神奈川県に私学助成の拡充を求める意見書の提出を求めめる陳情

神奈川私学助成をすすめる会代表 長谷川正利さんから提出されたもので、憲法、教育基本法及び子ども権利条約の理念に基づいて、令和6年度予算において私学助成の拡充を図るよう、神奈川県に対して意見書の提出を切望する、というものです。

この陳情は、教育民生常任委員会に付託。審査の結果、賛成少数で不了承となりました。